

「校長室」通信

第9号

三股町立三股中学校だより

令和3年3月15日(月)文責：校長 米丸麻貴生

3年生が卒業に向けて

高校・高専等の受検について

1月下旬から3月上旬の間3年生が受検に臨みました。都城・鹿児島高専の推薦受検から始まり、私立高校、県立高校推薦、都城高専一般、県立高校一般と続きました。県立高校推薦の内定を除く県立高校一般以外は合否結果が発表されています。34校の県内外の高校等へ進学する予定です。



1・2年生からのメッセージ

また、1・2年生が各クラスで分担して作成した3年生の受検を応援する横断幕を生徒玄関に掲示しました。

『目指せ全員合格 全集中受験の呼吸!!』

奉仕作業 沖水川河川敷清掃

3月8日(月)に早馬神社近くの山田橋から上流の梶山城跡まで両岸のゴミ拾い活動を行いました。2月に行われた野焼きで河川敷に生い茂った草が焼かれ、ゴミの散乱が目立っていたので、この時期にしか行えない河川敷のゴミ拾いに取り組みました。天候にも恵まれ、3年生全員が一生懸命に取り組んでくれました。軽トラック3台分のゴミを学校に運び分別まで行ってくれました。集めたゴミは、三股町役場環境保全課のご協力で回収していただきました。河川敷を散歩されている地域住民の方からも感謝の言葉をいただき、生徒は充実感を味わうことができました。



奉仕作業の様子



軽トラック一杯のゴミ

遠足 梶山城跡・樺山城跡

3月9日(火)に中学校を出発し、梶山城跡・樺山城跡(上米公園)・樺山どん(樺山資久)



梶山城跡での様子

の墓を回って中学校に帰るコースで遠足を実施しました。事前に町会議員の楠原更三氏から梶山城跡の地図等の提供をいただき、町の文化財について学ぶ機会になりました。

3年生クラスマッチ

3月11日(木)にクラスマッチを行いました。男子はグラウンドでサッカー、女子は体育館でバスケットボールを行いました。クラス単位で競う最後の行事となったため、全員で協力、応援しあいながら必死に取り組んでいました。



クラスマッチの様子

勝っても負けてもさわやかな笑顔でお互いを称え合っている姿が微笑ましかったです。コロナ禍で様々な行事が中止や縮小された中で、競い合う真剣な表情と最高の笑顔が見られました。

校長の独り言「旧三股町商店街」

宮日新聞に連載されている上水園上水漸社長の自分史を興味深く読ませていただいています。その中で50年前の三股町の情景を思い出すような記述があり懐かしく思っていました。実家の一角にお茶が植えてあったことも思い出しました。私は、1地区(山王原)に住んでいましたので、現在の去川ストアー周辺が商店街であったことを覚えています。肉屋、魚屋、八百屋、金物屋、牛乳屋、米屋、たばこ屋、お菓子屋、酒屋、麴屋、床屋、靴屋、本屋、文房具屋、薬屋、自転車屋、バイク屋、タイヤ屋、ガソリン屋、パチンコ屋、クリーニング屋、食堂など、多くの店が軒を連ねていました。いつの間にか1軒1軒と店を閉じてしまいました。今では数軒しか残っていません。

また、旧商店街の通りでは、馬が荷馬車を引いて梶山・長田方面から切り出した木材を運んでいる光景を見たことも覚えています。

50年前と様変わりした三股町旧商店街ですが、この50年後はどのような姿になっているのでしょうか。